

戦後75年 核廃絶に向けて「平和の波」を

2020年「原爆と人間」展が開催されます。

7月29日(水)～8月7日(金) 川口市役所新庁舎1階多目的スペースにて

今年には広島・長崎に原子爆弾が投下されてから75年目となります。被爆者の皆さんは「自分達の生きているうちに核兵器を無くしてほしい」と切実に願っています。新型コロナウイルス感染症によって世界中が自粛生活を余儀なくされる中、多くの平和関連のイベントが中止や規模縮小となりました。こうした状況の中でも核兵器の恐ろしさ、命の尊さを伝える運動を止めてはならないとの思いで3密に注意を払いながらの開催となります。ぜひ、ご来場下さい。



2020年「川口市平和展」が開催されます。

テーマ「未来へ伝える平和の大切さ」

8月12日(水)～8月14日(金) 午前8時30分～午後5時15分

川口市役所新庁舎1階多目的スペースにて

戦争の記憶を風化させることなく、命の尊さと平和の大切さを多くの市民に伝えることを目的として開催されます。今年には新型コロナウイルス感染症対策で、パネルの展示だけとなります。川口市の平和の取り組み(平和都市宣言、青木町平和公園、平和首長会議、ヒバクシャ国際署名等を展示)や川口市及び県下の空襲被害状況等の展示をはじめ、広島県平和記念公園資料館から借りたパネル(サダコと折り鶴ポスター)、埼玉ピースミュージアムから借りたパネル(ちいちゃんセットラミネートパネル、平和資料館紹介用パネル)が展示されます。



原水爆禁止2020年世界大会(オンライン)

今年には新型コロナウイルスの世界的流行の影響を受けてオンラインでの開催となります。

国際会議……………8月2日(日)10時～12時30分

世界大会・広島デー…8月6日(木)10時～12時30分

世界大会・長崎デー…8月9日(日)10時～12時30分

世界大会特別集会

- ①被爆体験の継承と普及、被爆者援護：8月5日(水)10時～
- ②沖縄連帯・外国軍事基地撤去：8月4日(火)10時～
- ③被爆者・枯葉剤被害者との連帯：8月3日(月)15時～
- ④非核・平和の北東アジアと運動の役割：8月4日(火)14時～

知っ得情報 < ご存知ですか？

川口市奨学資金貸付制度

問 川口市にも奨学資金貸付制度があるのですか？

答 はい。所得など要件はありますが、川口市内に居住する世帯に属する方が、経済的な理由により修学が困難である場合に奨学資金を貸し付け、有用な人材を育成することを目的としています。

問 申請はどうするのですか？

答 貸付を受ける本人及び親権者が揃って、川口市教育局庶務課の窓口で申請します。

問 申請期間はどのようになっていますか？

答 第1期は【入学一時金・修学金】令和2年8月17日(月曜日)から令和2年8月21日(金曜日)までとなっています。

問 貸付金額はどのようになっていますか？

答 一時金と修学金として次のようになっています。

- ①高校、高等専門学校、専修学校(高等課程)
 - 入学一時金：公立180,000円以内、私立300,000円以内
 - 修学金：(月額)12,000円以内
- ②大学、短期大学、専修学校(専門課程)
 - 入学一時金：公立360,000円以内、私立500,000円以内
 - 修学金：(月額)24,000円以内

お問合せは

川口市学校教育課庶務課・庶務係
所在地：川口市青木2-4-11(分庁舎3階)
電話：048-271-9476(直通)